

## 子どもの本だな 17

このページは子どもたちにすすめたい本をとりあげています。本を選ぶときの参考にしてください。

## かもさんおとおり

ロバート・マックロスキー ぶん・え

わたなべしげお やく (福音館書店)

かものマラードさんとマラードおくさんは巣をつくる場所を探していました。キツネやカメをさけ、川中の小島に巣をつくと、その日から羽がはえ変わり、まもなく子がもが8羽生まれました。子がもが泳ぎ方やもぐり方、一列に並んで歩くことを覚えると、おくさんはマラードさんの待つ公園に向かいました。かもさん一家の行列に通りは大騒ぎになりますが、お巡りさんが車を止め、一行を渡してくれました。

活気あふれるボストンの街なかを進むかもの親子を、セピア一色でユーモラスに描いた大型の絵本。子どもたちは、ジャック、カック、ラック、マック…と続くこがもたちの名前のリズムを楽しみます。(片木)

## 宝島

ロバート・ルイス・スチーブンソン 作

亀山龍樹 訳 N・C・ワイス 画 (学習研究社)

宿屋「ベンボー提督亭」で息をひきとった老船長が残した地図には、海賊が隠した宝のありかが描きこまれていました。

宿屋の息子ジムは、医者のリブジー先生、郷士のトリローニさんらと宝島へ出帆しました。途中、ジムは船の料理番、片足のジョン・シルバーの正体と企みを知りました。島に上陸すると、シルバーの率いる海賊が、ジムたちに襲いかかりました。

ジムのむこうみずな冒険が、島に置き去りにされていた海賊、ベン・ガンとの出会い、海賊からの船の奪還と仲間の危機を救う出来事につながります。老船長が宿に現れたときから、無事に宝島を後にするまで緊張が解けません。はらはらしながらも、大きな満足が得られる物語です。十歳くらいから楽しめます。(竹内)

## 地下水

2月20日、図書館の主催で小澤俊夫さんの講演会があった。84歳という高齢にもかかわらず、聞きとりやすい語り口で、大学の講義を聴いているようだった。

講演を聴かれた方からも、「今までの講演で一番よかった」「誘ってくれて良かった」と友達も言っている「など嬉しい感想が届いている。

十数年前にもお話を聞いているのだが、年齢を重ね、自分のおかれている状況も変わると、心に響く内容も違うことに驚いた。今回は、子ども自身のこと「こういう形でありたい」と願う意志を尊重し、親は見守る姿勢が大切なのだという言葉が心に残った。どんな子どもも「より良く生きたい」と思っているはずだと。

何回も同じ本をよみたがるのも、子どもにとっては毎日のように出会う未知のこと(怖いこと)に対して自分を安心させるためののだと思うと、一冊でもいい、人生で何度も読み返したくなる本に出会ってほしいと願わずにはいられない。

(池田)

『狼が語る ネバー・クライ・ウルフ』 ファーリー・モウエット 著

小林 正佳 訳 築地書館 234 頁 2014 年 2 月刊 2,000 円 (請求記号) 489.5

本書は、生物学を修めた著者が一九五〇年代、カナダ政府の職員として、カリブー減少要因とされるオオカミの生態調査に出かけた時の記録である。未開の地、亜北極圏カナダへの調査は、行き着くまでに困難を極めるが、オオカミの一族と出会い、観察を続けるうちに著者はオオカミに夢中になつていく。

三頭の大人オオカミ、家長をジョージ、妻をアンジェリアン、おじさん役をアルバートと名付け、生活の中心である四匹の子オオカミの子育てを様々な方法を使って観察した。オオカミは定住型で縄張りを持ち、夏の主食は野ネズミであること。言葉を伝え、親族と共同で行う秋のカリブー狩りは弱い個体のみを狙うこと。大人オオカミの遊びや、再会した喜びの表現など興味深いことが明らかになつていく。イヌイットの罫漁師マイクと呪術師でオオカミの言葉を理解するオーテックの助けを借りながらの調査からわかったことは、それまで常識とされた知識を覆していくことであり、カリブー減少の要因はオオカミではなく人間のスポーツハンティングだと決定づける。

著者独特のユーモアと皮肉を交えた文章は思わず笑いを誘い、著者の児童書『ぼくとくらしたフクロウたち』に抱腹絶倒したことを思いださせる。科学的な批判はあるが、著者の、人間を含む生きとし生ける者に対する、共感と思考の物語である。出版三十周年版のまえがき「なにがかわった？」を含む二〇一四年の新訳。

(西村)

3月	4月	3月・4月の移動図書館(いずれも木曜日です)				
12日	9日	塚森 地域内 10:30~10:50	沖代 地域内 11:00~11:20	福地(三反長) 地域内 14:30~14:50	米田 公会堂 15:00~15:20	竹広南 公民館 15:30~15:50
19日	16日	岩見構下 公民館 10:30~10:50	岩見構上 公会堂 11:00~11:20	原池団地 公民館 15:00~15:20	山田 掲示板前 15:30~15:50	原 太田東地区農村 交流センター 16:00~16:30
26日	23日	広坂 公民館 10:30~10:50	上太田 公民館 11:00~11:20		吉福 公民館 15:30~15:50	太子 ニュータウン 公民館 16:00~16:30

**お知らせ**  
**「日曜日の絵本の時間」**  
 3月15日(日) 11時から  
 場所: おはなしの部屋  
 いつも木曜日に開いている「絵本の時間」を日曜日に開きます。  
 2~3歳のお子さんに絵本を5~6冊読みます。  
 保護者の方も一緒に楽しんでください。

**3月の開館日**

日	月	火	水	木	金	土
1	<del>2</del>	<del>3</del>	4	5	6	7
8	9	<del>10</del>	11	12	13	14
15	<del>16</del>	<del>17</del>	18	19	20	21
22	23	<del>24</del>	25	26	27	28
29	30	<del>31</del>				

**4月の開館日**

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4						
5	<del>6</del>	<del>7</del>	8	9	10	11
12	13	<del>14</del>	15	16	17	18
19	<del>20</del>	<del>21</del>	22	23	24	25
26	27	<del>28</del>	29	30		

カレンダーの×印は休館日です。  
 開館は10時~18時まで。  
 金曜日は20時まで開館しています。

